(19) 日本国特許庁(JP) (10)実用新案出願公開

② 公開実用新案公報(U) 平4-15921

®Int. Cl. 5

識別記号

**6**公開 平成 4 年(1992) 2 月 10 日

A 61 F 13/54 13/46

8118-3B A 41 B 13/02

 $\tilde{\mathbf{B}}$ 

審査請求 未請求 請求項の数 4 (全 頁)

❷考案の名称 使捨ておむつ

> ②)実 願 平2−55759

願 平2(1990)5月28日

山本

神奈川県横浜市港北区新羽町1050 株式会社資生堂研究所

内。

の出 顔 人 株式会社資生堂

東京都中央区銀座7丁目5番5号

190代 理 人 弁理士 清 水



### 1. 考案の名称

使捨ておむつ

#### 2. 実用新案登録請求の範囲

- (2) 有孔シートは、不織布で形成した事を特徴とする請求項1記載の使捨ておむつ。
- (3) 有孔シートは、機水性の素材で形成した事を特徴とする請求項1記載の使捨ておむつ。
- (4) 有孔シートは、一つの孔の大きさを2mm<sup>2</sup> ~100mm<sup>2</sup>で形成した事を特徴とする請求項1記載の使捨ておむつ。

<sub>-1-</sub> 226

実開 4 - 15921

温

#### - 3 、 考案の詳細な説明

産業上の利用分野

本考案は使捨ておむつに係るものであって、おむつ使用者の皮膚に軟便が付着する事によって生 じる、皮膚のカブレ防止に有効なものである。

従来の技術

従来、赤ちゃん等の被装着者におりを装着者におりている。 をなり、おりのである。 をなり、ないないでは、ないのであった。 をなり、ないないでは、ないのであった。 では、ないのであった。 をなり、ないであった。 をなり、ないであった。 をないるがいますが、ないのであった。 をなって、ないであった。 をないるがは、これでは、一つであった。 をないるがは、これでは、一つであった。 をないるがは、これでは、一つであった。 をないるがは、これであった。

考案が解決しようとする課題

本考案は上述のごとき課題を解決しようとするものであって、おむつ内に軟便が排泄された場合に、吸収体に溜まった軟便を被装着者の尻部から遠ざけて、皮膚のカブレ防止しようとするものである。

### 課題を解決するための手段

また有孔シートは、不織布で形成しても良い。 また有孔シートは、統水性の素材で形成しても 良い。

また有孔シートは、一つの孔の大きさを2mm²~100mm²で形成しても良い。

作 用

本考案は上述のごとく構成したものであるから、 おむつを被装着者に装着するには、有孔シートを 上面にして広げたおむつの尻側に、仰向け状態の

当

このように排泄された軟便の多くは、吸収体に 広がる事なく収納部に溜まり、有孔シートに少量 残った軟便だけが被装着者の尻部に付着するだけ であるから、従来の如く吸収体に溜まった軟便が、 被装着者の尻部を大きく汚染するような事がなく、 軟便の付着によるカブレを防止できる。

また有孔シートを、不識布で形成すれば、藤価で大夫な材料による製造が可能となる。

また有孔シートを、挽水性の素材で形成すれば、 有孔シートへの尿の吸着を防止でき、被装着者の 股部と接触する有孔シートにサラットした感触を 与える事ができる。

また有孔シートの、一つの孔の大きさを2mm²へ100mm²で形成すれば、軟便は有孔シートを容易に通過して吸収体に流下する事が可能となり、被装着者の尻部に軟便が付着する事が少なくなるものである。

#### 実 施 例

形成し、吸収体(1)の表面を有孔シート(11)に を有孔シート(11)は を有孔シート(11)は を有孔シート(11)は を付与したが、リンボーンののでは、 をウォーターし、ににいるが、ににいるが、 をウォーを使用しているが、のでは、のでは、 を中のでは、ののでは、ないでは、 をはいるが、といいのでは、 にはいいのでは、 にはいのでは、 にはいいのでは、 のいのでは、 のいのでは、 のいでは、 のい

上述の如く構成したものに於て、おむつ(13)を被装着者に装着するには、有孔シート(11)を上面にして広げたおむつ(13)の尻側に、仰向付状態の被装着者の尻部を載せる。そして腹側の吸収体(1)を折り返し、止着テープ(7)を腹側の吸収体(1)の防漏層(3)外面に止着し、て被装着

清温

の背側に位置する吸収体(1)を、尻側に位置する 吸収体(1)に固定する。このおむつ(13)のの装着 状の収体(1)に固定する。このおむつ(13)の体(1) の収体は、被装着者の尻部に臨ませて吸収納(8) を関いないのでは、この収納にしての収納にない。 を尻部にしてのでは、で、接触する。 の皮尻部に、吸収体(1)の表面層(2)とのおむに、の間に空間部(12)を飲ける。 に、の間に空間部(12)を軟便はてののたりに、有いないのである。 は、軟便はないないのである。 で、軟便はないないの収納に溜まってある。 で、数にないないのである。 で、数にないないのである。 で、数にないないのである。 で、数にないないのである。

#### 考案の効果

本考案は上述のごとく構成したものであるから、被装着者におむつを装着すると、排泄された軟便の多くは、吸収体に広がる事なく収納部に溜まり、有孔シートに少量残った軟便だけが被装着者の尻部に付着するだけであるから、従来の如く、軟便によって被装着者の尻部を大きく汚染するようなによって被装着者の尻部を大きく汚染するような

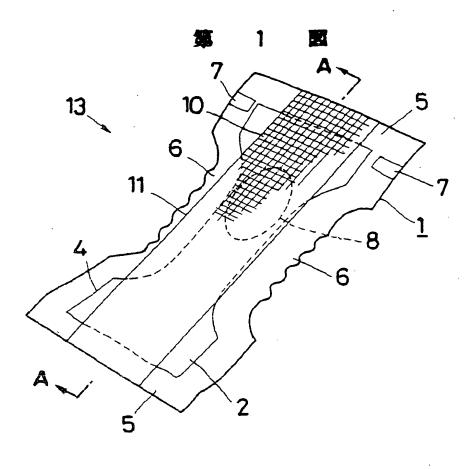
15)

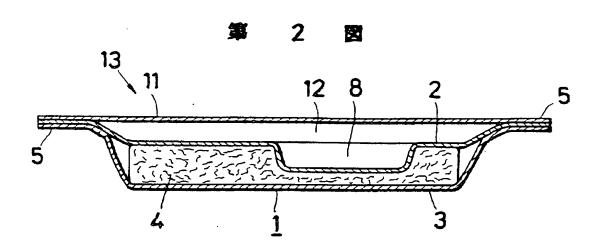
事がなく、軟便の付着によるカブレを防止できる ものである。

### 4. 図面の簡単な説明

図面は本考案の一実施例を示すものであって、 第1図は斜視図、第2図は第1図のA-A線断面 図である。

- (1)・・・・吸収体 (2)・・・・表面層
- (3)・・・・防漏層 (4)・・・・吸収層
- (8) · · · · 収納部 (10) · · · · · 孔
- (11)・・・有孔シート





23.1

実開 4 - 15921

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other.

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.